

平成 22 年 NPO 法人 新木造住宅技術研究協議会  
基調講演および全国研修会に出席して

大進ホーム株式会社  
設計課 打出 淳一

私が新木造住宅技術研究協議会の総会及び研修会に参加させて頂いたのは今回が初めてでした。

北海道の住宅設計を進める上で、高断熱・高気密の住宅を造る事はあたりまえとなっておりますが、その中でも多くの工務店、ハウスメーカー等があり、その断熱方法は様々です。今回、新木造住宅技術研究協議会研修会に参加させて頂いたのは、高断熱・高気密住宅に関する最新の研究を勉強し、取り入れて行きたいとの思いがありました。

私は、初日の前夜祭から参加させて頂きましたが会員の多さに驚かされました、やはり他社の方々も住宅の断熱に関して大きな関心をもち、少しでも快適な住宅を造りたいという気持ちは同じであると感じました、また、なかなか他社の方々と意見交換等をする機会は少なかったので大変貴重な時間となったと思います。

二日目は研修会に参加させて頂きましたが、その中でも実際に行われた断熱耐震同時改修プロジェクトや、200mm 断熱の写真等を交えた紹介、鎌田先生による基調講演は大変参考になりました。

その夜の懇親会でも大勢の会員の方々と意見交換が出来、大変有意義な時間が過ごせたと思っております、また、同室だった方々にも大変お世話になりました。

三日目のスケジュールでは住宅研修会コースを選択したのですが、どの現場も随所に工夫が見られ、大変参考となりました。

最後に、この三日間を通し感じたことは、より良い住宅を造る為日々、研究や新しい発想が必要であり、新木造技術研究協議会に出席する事でデータに基づいた正しい知識を身につける事が、より良い住宅造りに繋がって行くのでは・・・という事です。

また全国研修会に参加出来ればと思っております。